

No. 0011

モリノコニガイグチ (幸徳仮称)

*Tylopilus* sp.





●傘は径 1.3-2.5cm, 半球形から平らな饅頭形, 幼時縁は内側に巻く;表面はビロード状, 茶色～黄土色, 触ると焦茶色に変色する.

●柄は 2.5-5.0×0.4-1.1cm, 上下同径～棍棒形, 中心性, 中実;表面は上半部には網目があり, 傘と同色であるが上部では淡く, 下部では濃くなるが基部では白く, 触るとゆっくと紫色に変色する.

●肉は厚さ 0.3-0.5cm, 傘・柄ともに白色で変色性はなく, 苦味があり, ニガイグチ属特有の匂いがある.

●管孔は直生～陥入上生, 幅 0.25-0.3mm ;孔口は 2-3 個/mm, ほぼ全縁;管孔・孔口ともに白色、変色性はない.

●胞子紋は未採取.

●コニガイグチとはアカマツ林樹下に発生する点において異なる

採集日 2006年07月16日

採集場所 神戸市中央区

採集環境 シイ・カシ林樹下

採集者 幸徳伸也

同定者 幸徳伸也

標本番号 なし